

		0歳～年長 9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月(1年生)	
学びのつながり	学びの芽生え (遊びの中での学び) 人間関係が深まり、学び合いが可能となる 遊び 興味の広がり…いろいろなものに興味をもち、おもしろさを感じる 自己調整する力 …調整したり、根気強く取り組んだり、工夫したり、見通しをもったりする力 気付き …遊びの中で発見して、それを周囲に伝えること	…ものとのかかわり・人とのかかわりを通して…							自覚的な学び 新しい人間関係の中で「自覚的な学び」が可能になる 科 各 教 意欲的に参加する力	
	《元気な子ども》 「生活上の自立」 ○基本的な生活習慣 ○健康・安全に気を付けて行動する ○戸外で体を動かして遊ぶ	◎生活するうえで必要な習慣が分かり、一日の流れを意識して行動する。 ◎早寝早起き等、健康な生活リズムが分かり、楽しんで食事をする。 ◎健康に過ごす大切さや交通ルールを知り、安全に行動しようとする。 ◎戸外で十分に体を動かして遊び、自分なりの目標をもって繰り返し取り組む。 ◎友達と力を合わせたり、頑張りや認め合ったりしながら、繰り返し取り組む楽しさを味わう。 ・自分なりの目標に向かって繰り返し取り組み、力を発揮して遊べるよう、必要な道具を準備し、場を確保する。 ・友達同士で話し合う場や励まし合える状況をつくり、友達のよさや頑張りや認め合えるような雰囲気や大事に見守っていく。 ・健康的な生活について話し合ったり一日の流れを確かめ合ったりしながら自主的に行動しようとする姿を見守る。	◎一日の流れの見通しをもって行動する。 ◎健康な生活リズムを意識し、決められた時間の中で食事をする。 ◎自分のことは自分でできるという自信をもって行ったり、生活の場を整えたりする。 ◎健康、安全に必要な習慣や決まりが分かり、自主的に行動しようとする。 ◎友達と一緒に目標をもって取り組み、達成感や満足感を味わう。 ・様々なことに繰り返し取り組み、十分に体を動かす心地良さが味わえるように環境を用意する。 ・見通しをもって生活している姿を認めながら自分でできるという自信や就学への期待がもてるようにする。	「健康・安全教育」の推進 ○健康、安全で幸福な生活のために必要な習慣 ○運動を通じた体力の向上 ○心身の調和的発達 ○生命、自然を尊重する心						
《やさしい子ども》 「精神的な自立」 ○自尊意識 ○身近な人への信頼感 ○人とかかわる力 ○言葉で伝え合う力 ○規範意識 ○相手の話を聞く力	◎相手の思いや考えを受け入れながら、自分の気持ちを伝えようとする。 ◎自分の思いや考えを伝え合い、互いのよさを感じながら遊びを進めようとする。 ◎相手の思いに共感し、寄り添いながら行動しようとする。 ◎自分達の住む地域のよさを感じ、地域が育んできた文化や生活などの豊かさに気づく。 ◎物語性のある本に親しみ、話の内容に興味、関心をもつ。 ◎友達とイメージや考え、方法を具体的に伝え合いながらかかわろうとする。 ◎相手も自分も気持ちよく過ごすために、してよいことと悪いことの区別などを考えて行動する。 ・友達同士で主体的に目的をもてるように、仲間関係を見守り、保育者も共に考える仲間になっていく。 ・子どもの思いやイメージが実現できるよう、寄り添い、共に考えながら、自分達で遊びを進める姿を見守る。 ・仲間の一人一人が思いを出し合いながらも、遊びを進めていく上で自分の気持ちをコントロールしている姿に寄り添い、共感していく。 ・目的に向かって考えたり、工夫したりしながら、友達と一緒にやり遂げた充実感や達成感を味わえるようにする。	◎自分の気持ちを調整し、友達と折り合いをつけようとする。 ◎友達と遊びの方法や考えを伝え合い、主体的に遊びを進めていく楽しさを味わう。 ◎物語性のある本に関心を持ち、聞いたり読んだりしながらイメージを広げる。 ◎友達とのつながりや一体感を感じながら、クラス活動をみんなで楽しむ。 ◎クラスのみならず心地よく過ごしたり、遊びをより楽しくしたりするためのきまりがあることが分かり、守ろうとする。 ・友達のよさを認め合い、仲間としてのつながりやまとまりを感じながら、一人一人の力が十分発揮されるよう配慮していく。 ・卒園に向けての活動を通して、成長した自分を意識し、周りの様々な人たちに感謝の気持ちをもてるようにする。 ・就学への期待と不安を受け止めながら、小学校を楽しみにできるように声をかけていく。	「豊かな人間性」の育成 ○自主、自律、共同する力 ○規範意識 ○公共意識 ○主体的に社会に関わる態度 ○伝統と文化を尊重する心							
《考える子ども》 「学びの自立」 ○学びを支える基礎力 (好奇心、思考力、探求心、達成感、向上心、協同性等) ○学びの芽生え ・コミュニケーション ・図形、長さ、言葉、数量等 ○思いを表現する力	◎身近な自然物や具体物にかかわりながら、感じたり、考えたりしたことを伝え合う。 ◎友達とかかわり、相手の思いや動きに感じながら、遊びや生活をつくり出し楽しむ。 ◎先生や友達の話に興味をもって聞いたり、みんなの前で自分なりの言葉で話したりする。 ◎身近にある様々な材料や素材を使い、目的やイメージに合わせ、試したり工夫したりしながら表現しようとする。 ・十分に遊び込むことができるような時間と場を確保する。 ・季節の変化を遊びや生活の中に多く取り入れていく。 ・身近な自然に積極的にかかわれる状況をつくる。様々なものとの出会いに心を揺さぶり、イメージや考えを膨らませて何かをつくり出していこうとする姿に共感し、共に考え、動いていく。 ・遊びや生活の中で数量や図形、文字の楽しさに気付く場面を作る。 ・子どもたちの興味や活動意欲の高まりをつかみ、力が発揮できるような状況をつくり、見守っていく。	◎自然物や具体物にかかわって遊ぶ中で試したり、比べたりし、文字・数量・図形等に関心をもつ。 ◎クラスのみならず一緒に先生や友達の話に興味をもって聞いたり、相手にわかるように話したりしながら会話を楽しむ。 ◎自分の経験やイメージを絵で表現しようとしたり、友達のアイデアを取り入れたりしながら様々な素材を使って、工夫して表現しようとする。 ・今まで経験した遊びの中で楽しかったことが十分にできる環境を用意する。	「確かな学力」の向上 ○公正な判断力 ○生活に必要な国語、数量的関係、自然事象についての理解 ○表現活動への理解と技術							
幼児期の終わりまでに育ってほしい姿：健康な心と体 自立心 協同性 道徳性・規範意識の芽生え 社会生活との関わり 思考力の芽生え 自然との関わり・生命尊重 数量や図形、標識や文字への関心・感覚 言葉による伝え合い 豊かな感性と表現										
主な活動	ごっこ遊び 言葉遊び 劇遊び 音楽会 凧揚げ コマ回し すごろく 雪・氷遊び かるた 編み物	鬼ごっこ 縄跳び 綱引き リレー ドッジボール 跳び箱	卒園に向けての活動				各教科 学習規律の確立 道徳 学級活動 給食 清掃 行事 自由遊び			
	当番活動									
連携・幼小	1年生との交流打ち合わせ	連絡会				要録の送付				
家庭との連携	『送り迎え時面談、園便り、学年・組便り、連絡帳』・保護者の期待や不安を知る 『ニコニコせんせい体験』・保護者の理解	ニコニコせんせい体験(子ども理解) 『家族でニコニコチャレンジ』・生活習慣の見直し				『参観・講演会』・就学への心構え(講師：小学校の先生等)				
・入学式 ・授業参観 ・運動会 ・入学式 ・授業参観 ・保護者会 ・家庭訪問 ・通信 ・連絡帳										